

令和6年度大学満足度調査結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的・内容

大学生活で経験した教育（教育環境を含む）についての評価を把握し、教育改革等に役立てるための基礎資料とするもの

(2) 調査対象・時期

新2年生、新3年生、新4年生、新5年生、新6年生

令和7年1月7日（火）～令和7年4月14日（月）

卒業生（最高学年）

令和6年12月2日（月）～令和7年3月21日（金）

(3) 調査方法

WEB アンケート（学務情報システム）

(4) 回答率

全学 64.1%

医学部 84.0%、薬学部 75.0%、経済学部 54.0%、人文社会学部 52.8%、

芸術工学部 55.4%、看護学部 69.0%、総合生命理学部 81.6%、

データサイエンス学部 63.1%

2 調査結果の集計方法について

調査結果は回答をポイントに換算し平均点をとる方法（大学満足度調査版 GPA）で算出しています。肯定的か否定的かを明確にするよう回答の選択肢を「強くそう思う」、「そう思う」、「それほど思わない」、「まったく思わない」の4段階に設定し、以下のポイントを設定しました。

強くそう思う	= +3	そう思う	= +1
それほど思わない	= -1	まったく思わない	= -3

その結果、評価点は-3から+3の間の点数となり、次のような意味を持つことになります。

+3.0	全学生が完全肯定したことを意味し、現実にはあり得ないと思われる。
+1.2	+3が20%、+1が70%、-1が10%、-3が0%の場合が相当し、極めて肯定的意見が多いことを意味する。
+0.6	+3が20%、+1が50%、-1が20%、-3が10%の場合が相当し、かなり肯定的意見が多いことを意味する。
±0.0	肯定的意見と否定的意見が拮抗することを意味する。
-0.6	+0.6の逆であり、かなり否定的意見が多いことを意味する。
-1.2	+1.2の逆であり、極めて否定的意見が多いことを意味する。
-3.0	全学生が完全否定したことを意味し、現実にはあり得ないと思われる。

3 評価点に対する総合評価

- ①評価点が+1.2 を超える（極めて満足度の高い）項目については、現時点では特に問題はないこととなりますが、今後も高い評価を受け続けるようにすべきと思われます。
- ②評価点が+0.6 を超える（かなり満足度の高い）項目については、緊急度は低いものの、さらに満足度を高めるべく努めるべきであろうと考えられます。
- ③評価点が 0～0.6 である（不満足というほどではないが満足度が低い）項目については、満足度を高める努力が必要と考えられます。
- ④評価点がマイナスである項目は、早急な対策が必要と考えられます。
- ⑤評価点が－0.6 以下である項目は、特に緊急に対応すべきであると考えられます。

上述の判断を踏まえ、評価点を次のように総合評価しています。

評 価 点	意 味	総合評価
+1.2 を超える	極めて満足度が高い	S
+0.6 を超え+1.2 以下	かなり満足度が高い	A
±0 を超え+0.6 以下	不満足というほどではないが満足度が低い	B
±0 以下で－0.6 まで	満足している者よりも不満足な者の方が多い	C
－0.6 以下	かなり満足度が低い	D

4 項目別学部別評価結果

凡例 A B C ⇒ 当年度 A、前年度 B、前々年度 C

青枠（評価↑）：前年度 C 以下の評価から、当年度 B 以上の評価となった項目

赤枠（評価↓）：前年度 B 以上の評価から、当年度 C 以下の評価となった項目

網掛け部分：C または D 評価である項目

医	薬	経	人	芸	看	理	デ
---	---	---	---	---	---	---	---

Q 5 現在の自分について

①名古屋市立大学に入ってよかった	A A S	S S A	A A A	S s A	S A A	S S S	S A S	A A
②大学生活は自分にあっている	S A A	A A A	A A A	A A A	A A A	S S S	S A A	A A
③大学は自分の期待どおりであった	A A A	A A A	B B B	B B C	B B C	A A B	A B B	B C

Q 6 大学での目標について

①自分の進みたい職業分野がある	S S S	S S S	A A B	B A A	A A A	S S S	A A A	B A
②大学は自分の将来のためになると思う	S S S	S S S	S S A	S S S	S S S	S S S	S S S	A S
③大学で学んだことで将来を決めたい	S S S	S S S	B B B	B B B	A A A	S S S	S A A	A S
④大学にきた理由を答えられる	S S S	S S S	A A B	A A A	A A A	S S S	S A A	B A

Q 7 授業への自分の取り組みについて

①授業に集中できている	A A A	A A A	B B B	A A A	A B B	A A A	A A A	B B
②勉強する意欲がわく	A A A	A A A	B B B	B B B	A B B	A B B	A A A	B C
③いい成績をとりたいと思う	A A A	S S S	A A A	A A A	A A A	A A S	A A A	S S

Q 8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について

①やりがいのある授業があって充実している	A B A	A A A	B B B	A A A	A A B	A A A	A A A	B B
②カリキュラム（科目構成・学年配当など）は適切である	A B A	A A A	A A A	A A A	B B B	A A A	A A A	B A
③教養教育で英語を学んで良かった	B B B	B B B	A A A	A A A	B B B	A A A	B B B	A B
④教養教育で多様な価値観にふれることができて良かった	A A A	A A A	S A A	S S S	A A A	A A S	A A A	A A

Q 9 これまで受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について

①知的刺激を感じる授業に出会った	A A A	S S S	A A A	S S S	S S A	A A S	S S S	A A
②カリキュラム（科目構成・学年配当など）は適切である	A B B	A A A	A A A	A A A	A A B	A A A	A A A	B A
③授業で学んだことは自分のキャリア形成に役立つ	S S S	S S S	A A A	A A A	A A A	S S S	S A S	A S
④主体的に学び考える授業に出会った	A A A	A A A	A A A	A A A	S A A	A S A	S A S	A A

Q 10 授業への教員の取り組みについて

①理解度を確認しながら授業を進めている	A A B	A A A	B B B	A A A	A B B	A A A	A A A	B B
②教え方は理解しやすい	A A B	A A A	B B B	A A A	A B B	A A A	A A A	B B
③学生の声に耳を傾けてくれる	A A B	A A A	B B B	A B B	A B B	A A A	A A S	B B
④相談しやすい	B C B	B B B	C B C	B C C	B C C	B A B	A B A	C C
⑤授業に熱意をもっている	A A A	A A A	B B B	A A A	A B B	A A A	A A A	B A

医	薬	経	人	芸	看	理	デ
---	---	---	---	---	---	---	---

Q 1 1 授業の全体的な印象について

①全体として、授業を楽しむことができた	A A A	A A A	B B B	A A A	A B A	A A A	A A A	B B
②いろいろな授業から知的刺激を受けた	A A A	A A A	A A A	A A S	A A A	A A A	S A A	A B
③全体として、これまでのところ大学で授業の経験には満足している	A A A	A A A	A A A	A A A	A A A	A S A	S A A	B B

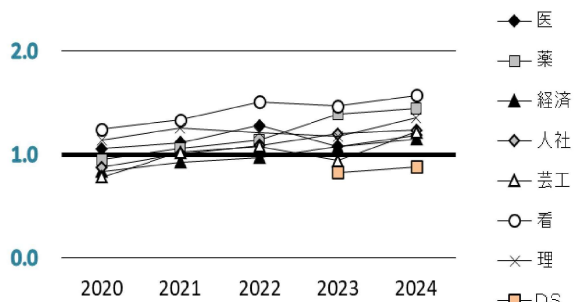
Q 1 2 事務室・図書館や課外活動について

①大学職員の対応は適切である	A A A	S A A	A A A	A A A	A A A	A S S	S S A	A A
②教室などの学習施設は充実している	B B B	A A A	B B B	C C C	B B C	A A B	B A B	B C
③図書館は充実している	A B A	A A A	A A A	B B B	A A A	A A A	A A B	B A
④食堂・売店の価格や品揃えに満足している	C C C	C C C	C B C	C C C	C D D	B B C	C C D	C C
⑤目的にあった、充実した課外活動ができ、満足している	A A A	A A A	B B B	A B B	A B B	A A A	A A A	B B
⑥課外活動のための備品等は、充実している	B B B	B B B	B B C	B C B	B B C	A A B	B B B	B B

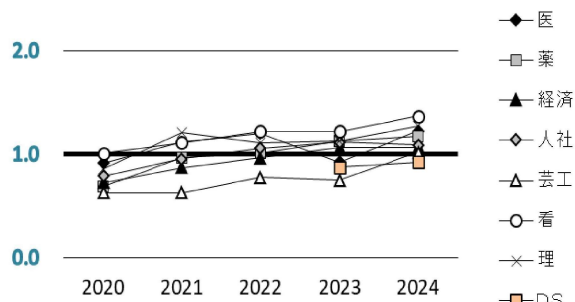
質問項目数		32							
今回 C または D（網掛け部分）の項目数		1	1	2	2	1	0	1	2
内訳	前年度も C または D であった項目数	1	1	0	2	1	0	1	2
	前年度 B 以上から今回新たに C または D になった項目数（赤枠）	0	0	2	0	0	0	0	0
前年度 C または D であったが B 以上となった項目数（青枠）		1	0	0	2	1	0	0	3

Q5 現在の自分について

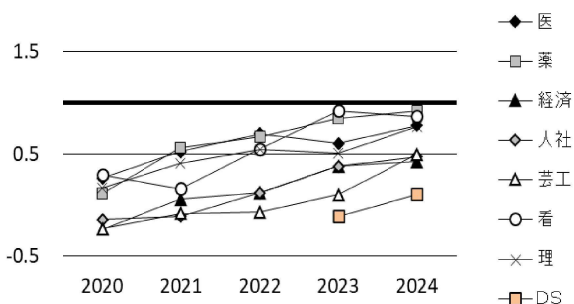
①名古屋市立大学に入ってよかった



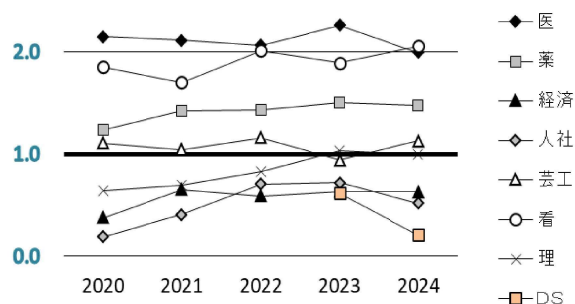
②大学生生活は自分にあっている



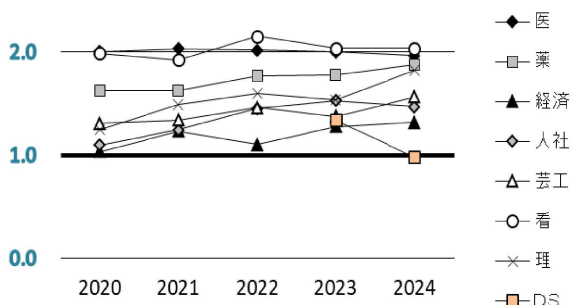
③大学は自分の期待どおりであった



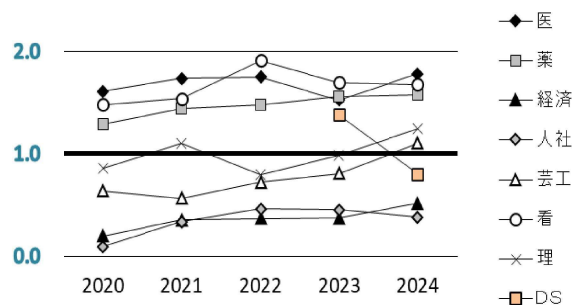
①自分の進みたい職業分野がある



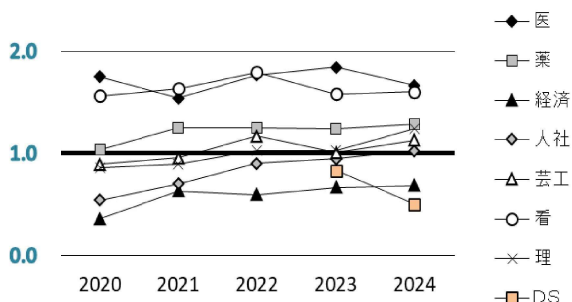
②大学は自分の将来のためになると思う



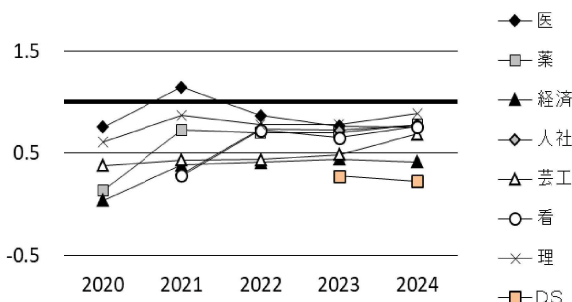
③大学で学んだことで将来を決めたい



④大学にきた理由を答えられる

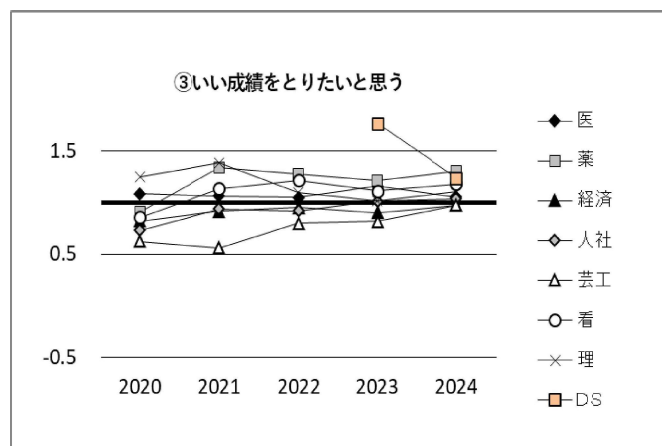
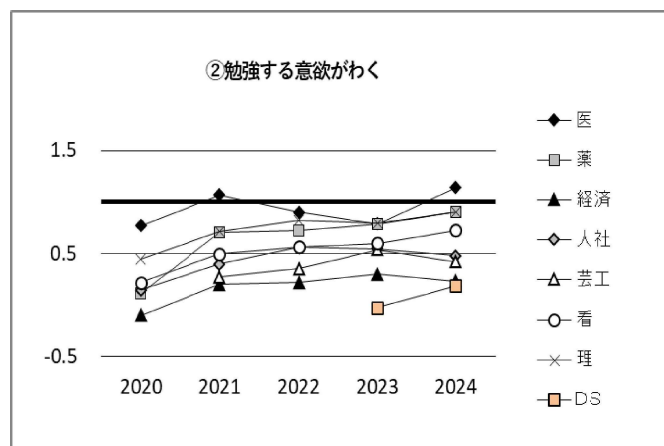


①授業に集中できている

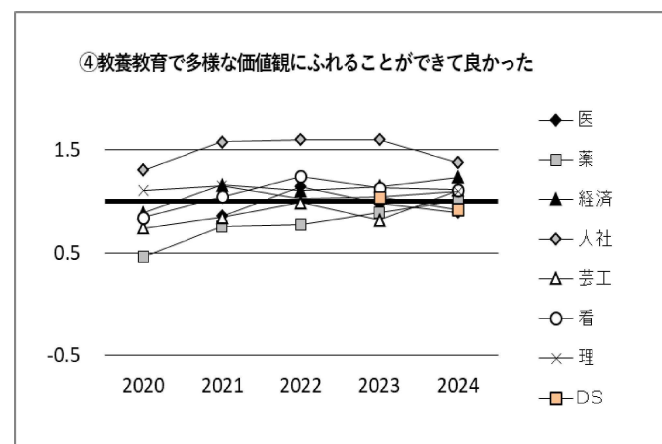
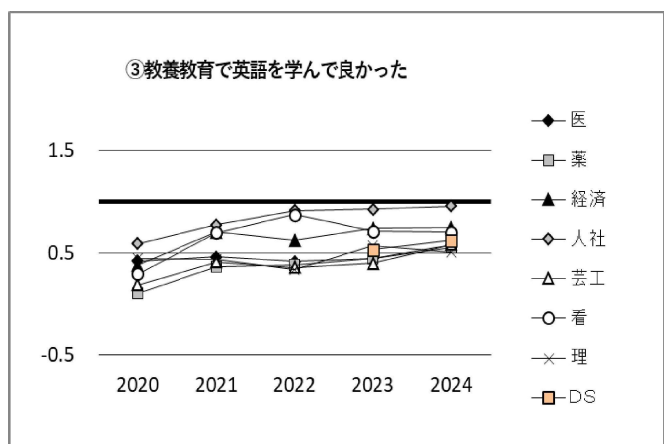
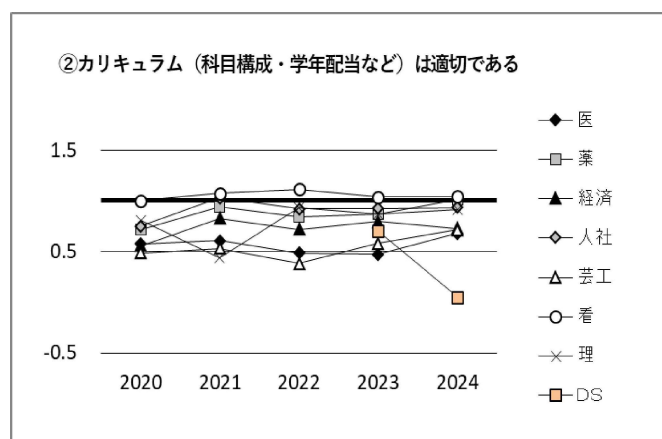
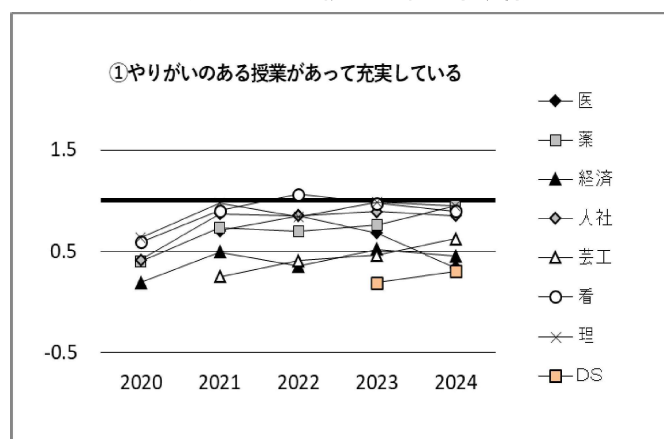


Q6 大学での目標について

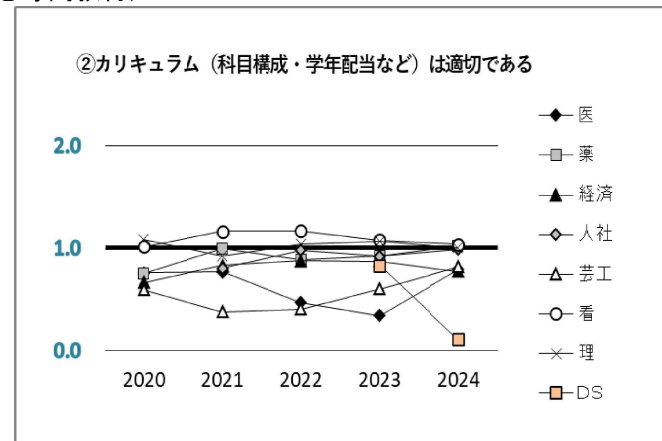
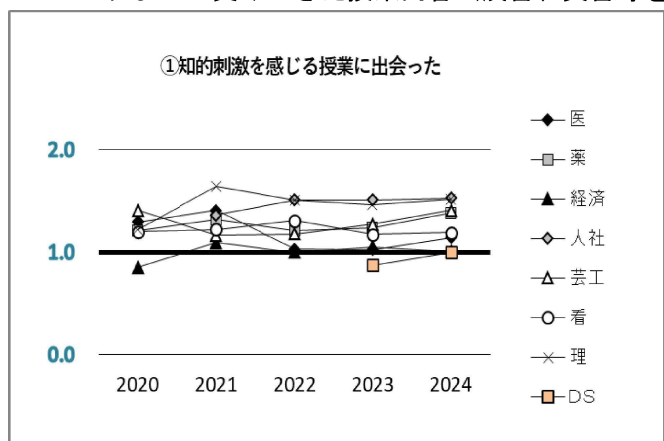
Q7 授業への自分の取り組みについて



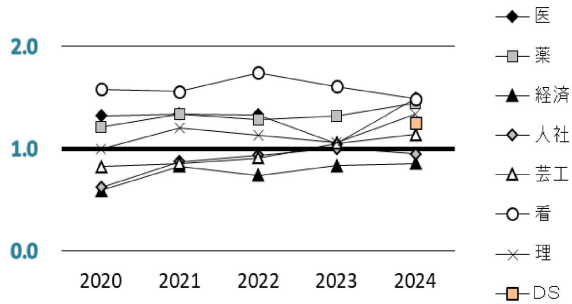
Q8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について



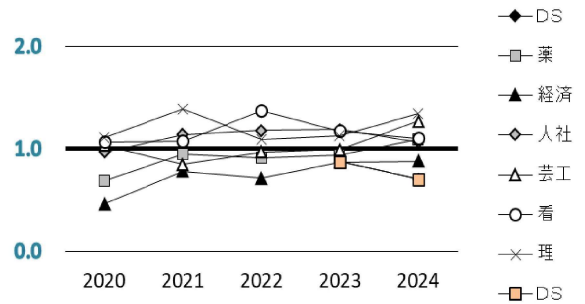
Q9 これまでに受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について



③授業で学んだことは自分のキャリア形成に役立つ

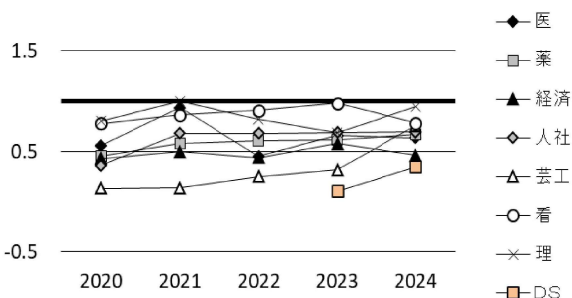


④主体的に学び考える授業に出会った

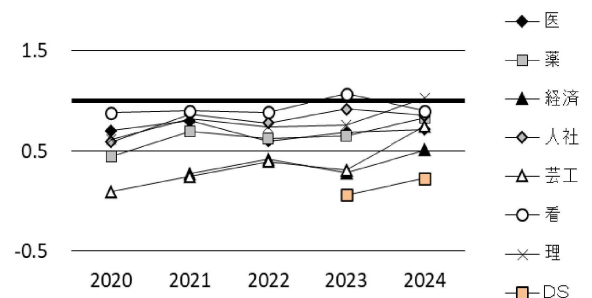


Q10 授業への教員の取り組みについて

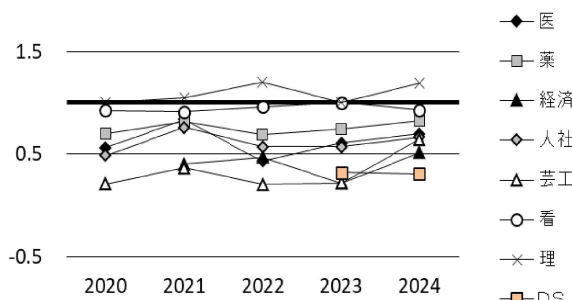
①理解度を確認しながら授業を進めている



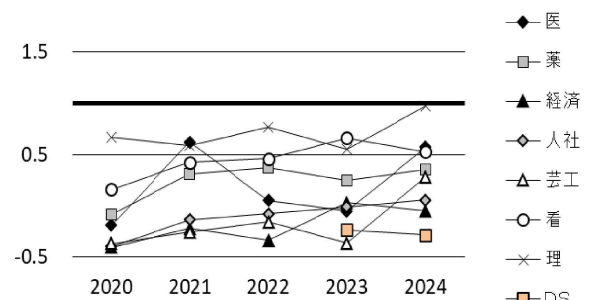
②教え方は理解しやすい



③学生の声に耳を傾けてくれる

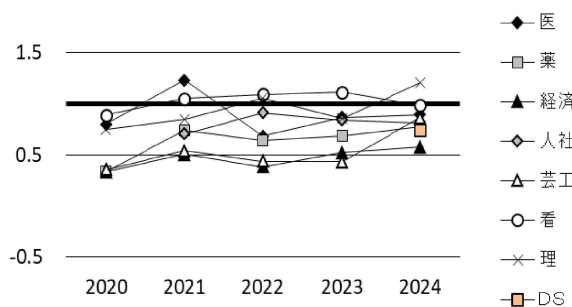


④相談しやすい

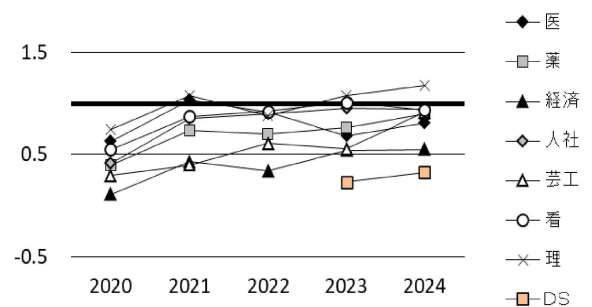


Q11 授業の全体的な印象について

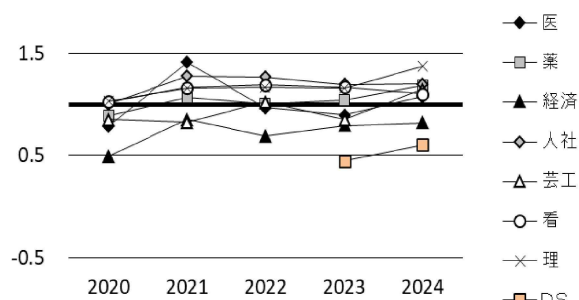
⑤授業に熱意を持っている



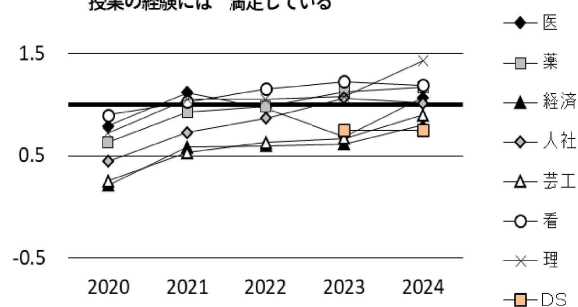
①全体として、授業を楽しむことができた



②いろいろな授業から知的刺激をうけた

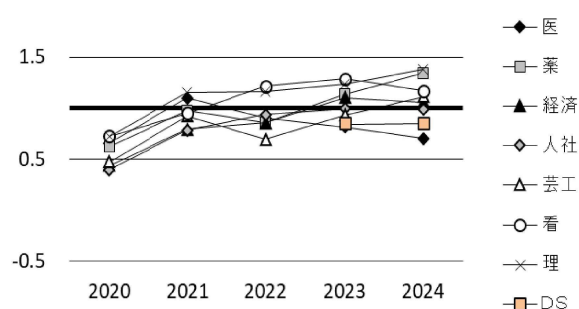


③全体として、これまでのところ大学での授業の経験には満足している

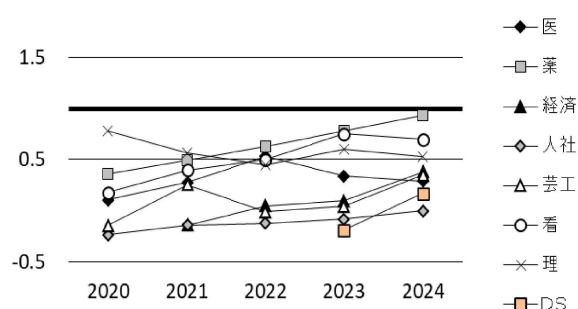


Q12 事務室・図書館や課外活動について

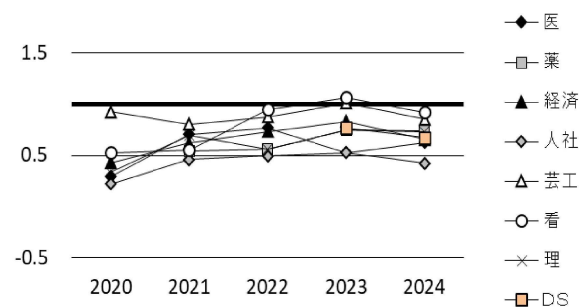
①大学職員の対応は適切である



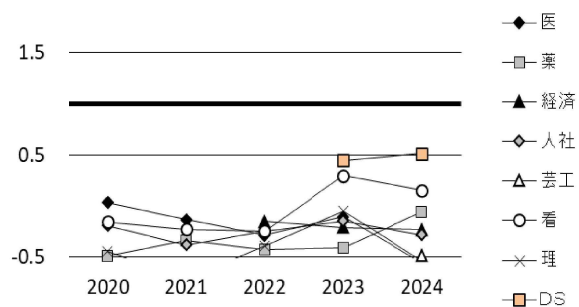
②教室などの学習施設は充実している



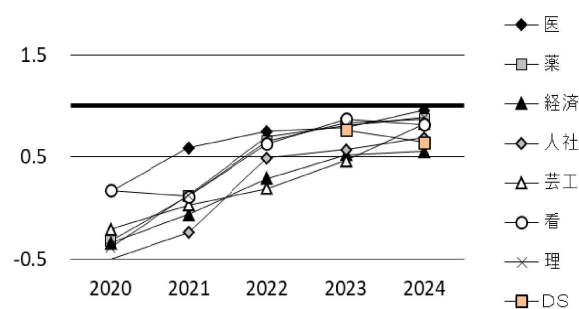
③図書館は充実している



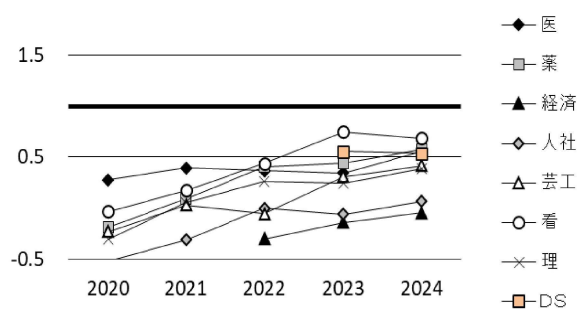
④食堂・売店の価格や品揃えに満足している



⑤目的にあった、充実した課外活動ができ、満足している



⑥課外活動のための備品等は、充実している



～～「大学満足度調査」回答率および属性 直近3ヶ年の比較～～

◆回答状況

学部/学年	年度	調査対象者数								回答数	回答率
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	小計	卒業生	計		
医学部	令和6年度	99	109	93	103	86	490	99	589	495	84.0%
	令和5年度	104	99	100	90	98	491	113	604	76	12.6%
	令和4年度	102	102	89	101	112	506	82	588	120	20.4%
薬学部	令和6年度	135	121	111	58	55	480	114	594	421	70.9%
	令和5年度	130	112	109	55	58	464	138	602	465	77.2%
	令和4年度	126	112	92	58	57	445	105	550	402	73.1%
経済学部	令和6年度	270	294	238			802	234	1036	559	54.0%
	令和5年度	278	256	214			748	259	1007	541	53.7%
	令和4年度	245	233	238			716	251	967	372	38.5%
人文社会学部	令和6年度	215	213	199			627	250	877	463	52.8%
	令和5年度	213	200	211			624	259	883	486	55.0%
	令和4年度	200	201	220			621	239	860	444	51.6%
芸術工学部	令和6年度	101	98	113			312	103	415	230	55.4%
	令和5年度	100	101	106			307	116	423	176	41.6%
	令和4年度	101	101	111			313	111	424	178	42.0%
看護学部	令和6年度	121	125	78			324	79	403	278	69.0%
	令和5年度	121	81	79			281	82	363	285	78.5%
	令和4年度	80	82	81			243	80	323	156	48.3%
総合生命理学部	令和6年度	45	46	46			137	42	179	146	81.6%
	令和5年度	44	50	42			136	45	181	126	69.6%
	令和4年度	48	47	46			141	45	186	148	79.6%
データサイエンス学部	令和6年度	81	79	－			160	0	160	101	63.1%
	令和5年度	80	－	－			80	－	80	47	58.5%
	令和4年度	－	－	－			－	－	－	－	－
計	令和6年度	1067	1085	878	161	141	3332	921	4253	2693	63.3%
	令和5年度	985	909	854	158	144	3050	998	4048	2574	63.6%
	令和4年度	904	828	842	148	155	2877	899	3776	1776	47.0%

Q 1 あなたの性別

Q 2 あなたの学年

		男性	女性	その他	1年	2年	3年	4年	5年	卒業生※
全学	2024年度	1166	1527	0	815	730	437	98	97	516
	2023年度	829	1373	0	735	522	378	55	50	462
	2022年度	717	1103	0	617	472	343	37	51	300
医学	2024年度	310	185	0	87	85	83	91	56	93
	2023年度	45	31	0	51	11	3	5	4	2
	2022年度	81	39	0	64	20	11	13	8	4
薬学	2024年度	190	231	0	117	103	73	7	41	80
	2023年度	204	261	0	117	90	90	50	46	72
	2022年度	191	211	0	112	95	75	24	43	53
経済	2024年度	308	251	0	155	210	102	—	—	92
	2023年度	298	243	0	151	166	82	—	—	142
	2022年度	205	167	0	145	99	65	—	—	63
人社	2024年度	112	351	0	159	104	90	—	—	110
	2023年度	118	368	0	153	103	93	—	—	137
	2022年度	98	346	0	139	124	96	—	—	85
芸工	2024年度	87	143	0	88	73	31	—	—	38
	2023年度	52	124	0	70	45	32	—	—	29
	2022年度	56	122	0	62	44	29	—	—	43
看護	2024年度	11	267	0	118	66	24	—	—	70
	2023年度	7	278	0	106	73	61	—	—	45
	2022年度	5	151	0	57	48	35	—	—	16
理学	2024年度	82	64	0	45	34	34	—	—	33
	2023年度	71	55	0	40	34	17	—	—	35
	2022年度	81	67	0	38	42	32	—	—	36
D S	2024年度	66	35	0	46	55	—	—	—	—
	2023年度	34	13	—	47	—	—	—	—	—
	2022年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※卒業生：医、薬（薬）は6年、薬（生命）、経、人、芸、看、理、（DS）は4年

Q 3 あなたの所属学部・学科

		2024年度	2023年度	2022年度
医学	医学	495	76	120
薬学	薬学	273	321	259
	生命	148	144	143
	計	421	465	402
経済	未定（1年）	—	—	145
	公共	203	202	98
	マネ	201	195	72
	会計	154	144	57
	計	558	541	372
人社	心理	150	163	146
	現代	172	175	157
	国際	141	148	141
	計	463	486	444

		2024年度	2023年度	2022年度
芸工	情報	71	59	48
	産業	69	61	64
	建築	90	56	66
	計	230	176	178
看護	看護	278	285	156
理学	理学	146	126	148
D S	データ	101	47	—

Q4-2. 授業および授業に関連した学修（予復習・卒業研究を含む）以外の

		0時間	~30分	~1時間	~2時間	~4時間	4時間超	無回答
全学	2024年度	19.6%	29.7%	23.4%	12.8%	6.1%	8.4%	0.0%
	2023年度	20.9%	32.1%	23.1%	12.3%	4.9%	6.7%	0.0%
	2022年度	19.4%	29.7%	23.6%	13.5%	5.9%	8.0%	0.0%
医	2024年度	20.2%	23.2%	21.4%	13.9%	7.7%	13.5%	0.0%
	2023年度	27.6%	32.9%	14.5%	11.8%	6.6%	6.6%	0.0%
	2022年度	25.0%	31.7%	19.2%	12.5%	5.0%	6.7%	0.0%
薬	2024年度	21.4%	33.7%	23.3%	10.0%	5.2%	6.4%	0.0%
	2023年度	21.5%	35.7%	21.3%	13.1%	2.4%	6.0%	0.0%
	2022年度	21.4%	35.1%	22.4%	10.9%	3.7%	6.5%	0.0%
経済	2024年度	18.1%	29.0%	24.3%	12.5%	6.8%	9.3%	0.0%
	2023年度	20.1%	28.7%	24.8%	10.5%	6.8%	9.1%	0.0%
	2022年度	18.0%	28.5%	23.7%	12.1%	6.7%	11.0%	0.0%
人社	2024年度	17.1%	32.0%	27.4%	12.3%	4.8%	6.5%	0.0%
	2023年度	15.6%	34.2%	23.5%	16.0%	6.2%	4.5%	0.0%
	2022年度	15.5%	28.6%	27.9%	16.4%	6.3%	5.2%	0.0%
芸工	2024年度	16.5%	30.0%	20.0%	13.9%	6.5%	13.0%	0.0%
	2023年度	18.8%	22.2%	31.3%	11.9%	4.5%	11.4%	0.0%
	2022年度	19.1%	21.9%	24.7%	15.7%	7.9%	10.7%	0.0%
看	2024年度	28.4%	31.7%	20.9%	11.9%	5.4%	1.8%	0.0%
	2023年度	31.2%	37.9%	18.6%	6.7%	2.5%	3.2%	0.0%
	2022年度	27.6%	29.5%	21.2%	12.2%	5.8%	3.8%	0.0%
理	2024年度	13.7%	31.5%	24.0%	19.2%	6.2%	5.5%	0.0%
	2023年度	18.3%	26.2%	24.6%	16.7%	5.6%	8.7%	0.0%
	2022年度	16.2%	29.1%	18.9%	14.2%	6.8%	14.9%	0.0%
D S	2024年度	20.8%	27.7%	23.8%	13.9%	5.9%	7.9%	0.0%
	2023年度	14.9%	31.9%	40.4%	6.4%	2.1%	4.3%	0.0%
	2022年度	—	—	—	—	—	—	—